

2019年度下期 内部監査室 柏崎刈羽原子力監査グループ 活動状況報告

内部監査室 柏崎刈羽原子力監査グループ

1. 業務品質監査（2019年度下期分）

（1）定期

監査対象部門	監査実施期間 (2020年3月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項等
第一保全部	2019.10.2 ~ 12.16	保守管理業務，並びに文書管理や教育・訓練等について，品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 ① 良好なカイゼン活動を2件（「排気筒放射線モニタサンプルポンプ点検の効率化」，「EEPROM ^注 交換保守費用の削減」）実施していた。 注：データの消去と書き込みができるROMのこと。
第一運転管理部 第二運転管理部	2019.11.11 ~ 2020.2.28	山形県沖地震における通報連絡FAXの誤記，並びに文書管理や教育・訓練等について，品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 なし
原子力設備管理部	2019.12.25 ~ 2020.3.13	不適合管理業務，並びに文書管理や教育・訓練等について，品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 ① 新入社員の力量管理を実施していなかった。 （対応状況：力量管理の記録ファイルに新入社員も管理対象であること等を記した注意書きを綴じるとともに，グループ内壁面にその旨を掲示し，忘れ防止を図ることとした。） ② 当社発注工事に関する協力企業の高圧変電設備設置届が当社確認中のままで提出されていなかった。 （対応状況：未届出の高圧変電設備設置届を協力企業が提出し，受理された。また，当社が確認を行う必要が生じた届出申請は，期限管理を行こととした。） 【要望事項】 ① 法令手続き一覧表の整備を完了すること。 【良好事例】 なし

【指摘事項】：法令や社内マニュアル等に照らして不適合な事象

【要望事項】：不適合事象ではないが，そのまま放置すると不適合となるおそれがあり，改善が望ましい事象

【良好事例】：他の発電所等においても参考になるような優れた活動等

（2）テーマ：「2019年度下期 内部監査室 原子力監査グループ 活動状況報告」参照

2. 原子力特別監査：対象なし

3. 2019年度上期報告時点、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの

監査対象部門	監査実施期間 (2020年3月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項等
原子力安全センター 放射線安全部	2019.8.6 ~ 10.17	化学管理、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】 ① 社外者へ提供した研修資料に知的財産表示がなかった。 対応状況：社外へ提供した研修資料は差し替えを実施し、グループ全員で知的財産に関する研修を年1回実施することとした。
カイゼン室	2019.8.9 ~ 10.3	カイゼンの展開・推進、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 なし
原子力安全センター 防災安全部	2019.8.29 ~ 11.14	文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 ① 「防護区域・周辺防護区域臨時出入許可申請書」の個人情報安全管理措置に不備があった。 対応状況：業務手引きに個人情報漏洩防止に関する事項を追記し、グループ全員で個人情報取扱いに関する教育を年1回実施することとした。

以上